

# みちしるべ

みずからのために道しるべを置き みずからのために標柱をたてよ (エレミヤ31:21)

人になれ 奉仕せよ

聖句 : わたしは良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。(ヨハネによる福音書 10:11)

保育目標:	0歳児	・身体をいっぱい動かして、楽しく遊ぶ。	・寒い中でも元気に過ごす。
	1歳児	・自分から周りの人や物に関わって楽しむ。	・寒い中でも元気に過ごす。
	2歳児	・友達と一緒に周りの人や物に関わって遊ぶ。	・寒い中でも元気に過ごす。
	年少組	・興味あるものを見つけ、遊びを工夫する。	・寒い中でも元気に過ごす。
	年中組	・いろいろな素材を使って遊びを工夫する。	・寒い中でも元気に過ごす。
	年長組	・新しい年になったことを喜び、期待を持つ。	・冬の健康に注意し元気で過ごす。
		・いろいろな遊びを工夫し友だち皆で楽しむ。	

2020年、新しい年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年は、オリンピック・パラリンピックが日本で開催されます。昨年のラグビーワールドカップに続き、また、私たちがワクワク・ドキドキさせてくれるドラマが数々生まれることでしょう。楽しみですね。ひとつの事に一生懸命取り組んでいる姿は、見る人の心を揺さぶり多くの感動と共感を与えてくれます。ラグビーに夢中になる子が出てきたように、様々なスポーツに憧れを持ち真似をする子が出てくるのではないかしら…きっと、子どもたちの心に大切な何かが生まれると思います。

12月、クリスマス(神さまの御子イエスさまのお誕生)を子どもたちや保護者の方々と共に喜びと感謝の中で迎えることができましたこと、本当にありがとうございました。初めて、こども園のクリスマスを体験された方もいらっしゃったでしょう。クリスマスは、神さまからの最大の愛の贈り物です。お一人おひとりの心の中に神さまの愛の光が届いていますように願っています。また思いを込めて捧げてくださった献金は、今必要とされている方たちの所へ送らせていただきました。本当にありがとうございました。悲しみや苦しみの中にある方たちに神さまの励ましと慰めが届き、一日も早く笑顔になれるように心から祈ります。そして、子どもたちが自分は愛されているという思いに満たされて、その思いを『分かち合う』ことができるようにこれからも一人ひとりに寄り添っていきたいと思います。

1月になり、こども園がまた活気を取り戻しました。子どもたちの『面白いことないかな』『一緒にやりたいな』『どこがいいかな』色々な想い(ワクワク、ドキドキ、ソワソワなど)がこども園中を飛び交っています。私たちは子どもたちが安心して自分のやりたいことを見つけて実現できるように、環境を整えていこうと思います。但し、それは子どもたちがお客様ではなく主人公としていられる場です。自分が働きかけることで変わっていく環境こそ子どもたちにとって必要な場だと考えます。ただ、それは人によって異なるでしょう。それをきちんと見極めて、その人に合った場を整えていくことは決して容易いことではありませんが、そのことに私たちは心も力も注いでいきたいと思っています。

これから、一段と冬が深まっていきます。園庭のビオトープにはった氷や山の斜面などに光る霜柱を見つけて、子どもたちは寒さを感じていくでしょう。また、小さな芽を膨らませて春が来るのをじっと待っている園庭の木々大好きなダンゴ虫や亀たちの冬眠を見て知って、生命の不思議さに気付くでしょう。自分たちの身の回りの変化に気付いて感じていける感性を、私たちは子どもたちの中に呼び起こしていきたいと思っています。

今年も、神さまに導かれて保護者の方々と子どもたちの育ちを支えていくことができますようにと、心を込めて祈ります。

副園長 鈴木 直江